



# 地塩会グループ

医療法人地塩会

医療法人香美会

社会福祉法人ふるさと自然村

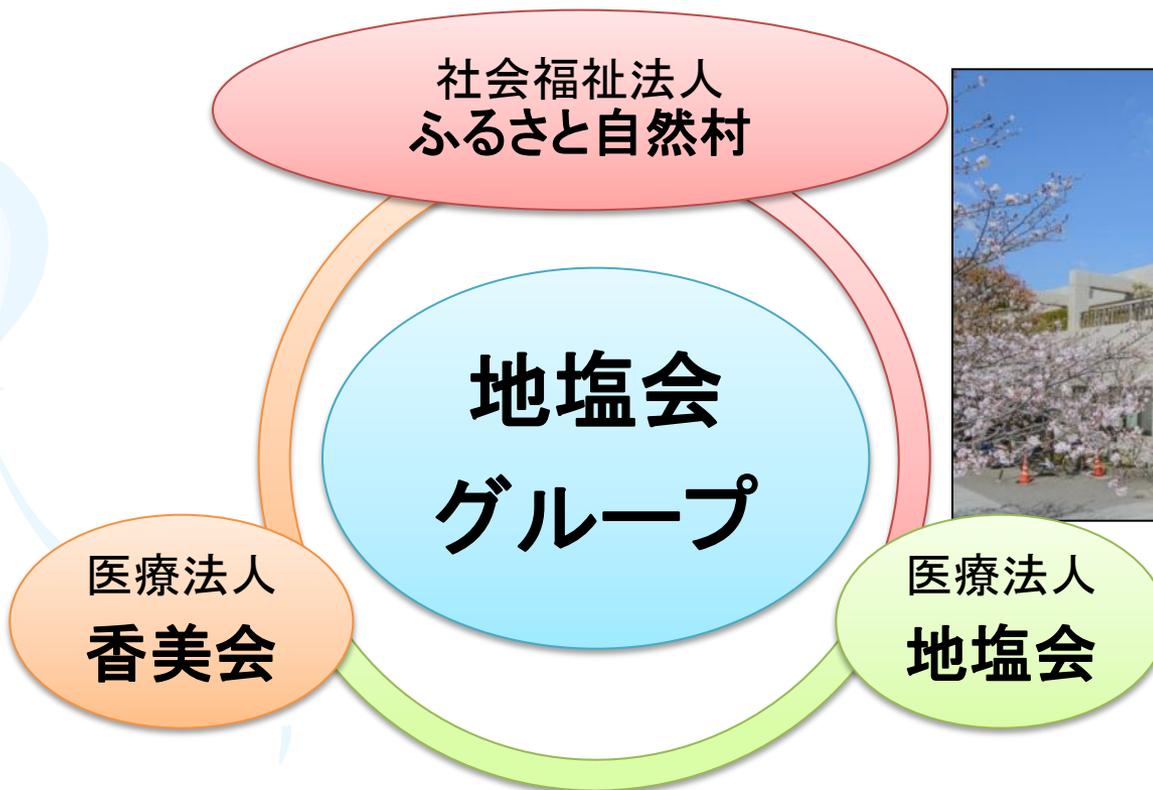
# EPAの取り組み

2016/1/21



# 地塩会グループとは(1)

2つの医療法人と1つの社会福祉法人から成り立つ、  
**地域の医療・福祉を支える**ために活動しているグループ



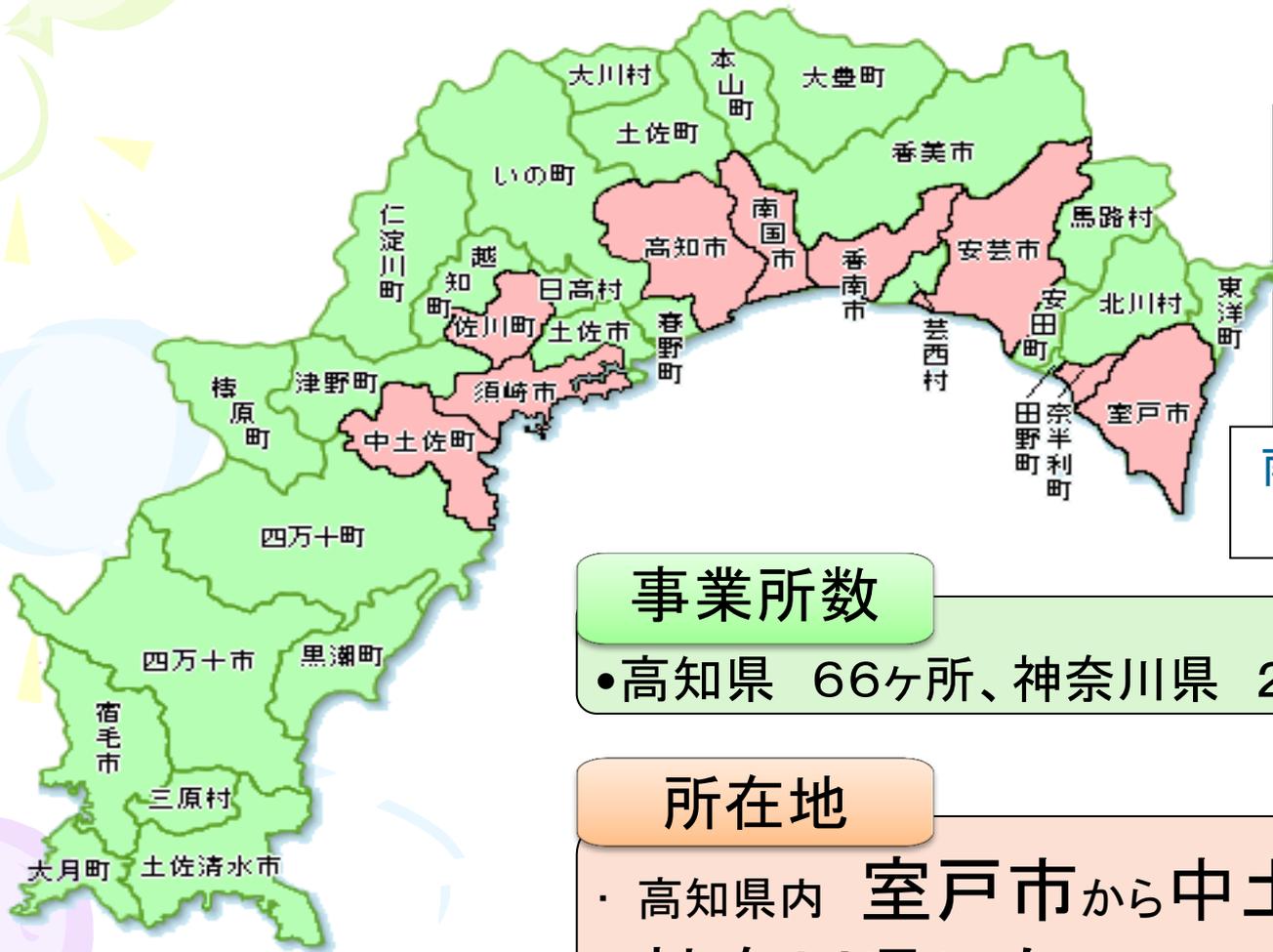
南国中央病院

職員数

約 **1,400** 人



# 地塩会グループとは(2)



南国市国分川沿いにある  
特養・老健・ケアハウス

## 事業所数

- ・高知県 66ヶ所、神奈川県 2ヶ所、計 **68**ヶ所

## 所在地

- ・高知県内 室戸市から中土佐町まで
- ・神奈川県にも特別養護老人ホームを運営



# EPA受け入れ施設(1)

医療法人  
地塩会  
介護老人保健施設  
夢の里



事業開始年月日	平成6年6月13日
入所定員	94名
介護職員数(介護福祉士数)	37人 (25人)
現在のEPA受入人数	6人 フィリピン：3人 ベトナム：3人



# EPA受け入れ施設(2)

医療法人  
香美会  
介護老人保健施設  
あいの里



事業開始年月日

平成9年2月3日

入所定員

89名

介護職員数(介護福祉士数)

26人 (15人)

現在のEPA受入人数

3人

フィリピン：3人 ベトナム：0人



# EPA受け入れ施設(3)

社会福祉法人  
ふるさと自然村  
特別養護老人ホーム  
陽だまりの里



事業開始年月日	平成10年1月19日
入所定員	50名
介護職員数(介護福祉士数)	23人 (15人)
現在のEPA受入人数	5人 フィリピン：3人 ベトナム：2人



# 介護福祉士候補者受け入れ実績

単位：人

年度	フィリピン	ベトナム
平成21年度	3	-
平成22年度	5	-
平成23年度	3	-
平成24年度	3	-
平成25年度	0	-
平成26年度	0	4
平成27年度	3	1
合計	22	

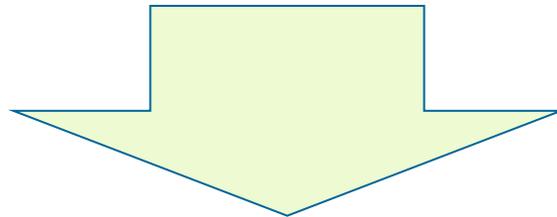


# 受け入れ開始からの変遷(1)

【当初の課題】

(EPA候補者)

- ・ 日本語の習得レベルが低い  
(受け入れ施設)
- ・ 受け入れ体制の整備遅れ
- ・ 研修の成果が出ない ※試行錯誤



カリキュラムの全面見直し



# 受け入れ開始からの変遷(2)

【現在】

(EPA候補者)

- ・ 日本語の習得レベルが上がった  
※母国で一定のレベルに到達

(受け入れ施設)

- ・ カリキュラムに沿ったOJT実施
- ・ EPA候補者が学びやすい環境構築



# 候補者 1週間スケジュール

※土日は休日

時間	月	火	水	木	金
8:30	学習	学習	勤務	学習	学習
12:00	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
13:00	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務
17:15	終了	終了	終了	終了	終了

(月・火・木・金)

午前中は国家試験に向けて学習、午後は勤務

(水)

終日勤務



# 介護業務 カリキュラム

期間	実施内容
～3ヶ月	日本人職員の介護業務を見て学ぶ 介護業務の手伝いを行う
4ヶ月～	OJT指導計画表に沿った業務実施 ・自己評価／OJT担当者の評価 ・振り返り
2・3年～	EPA先輩候補者と一緒に業務実施 ・実施内容の振り返り ・できること／できていないことの 確認



# 介護業務で使用する資料(1)

## OJT指導計画表

(作業レベル)A:できる

B:できる場合とできない場合があり、指導を要する

C:できない

日	目標行動	担当職員 氏名	自己 評価	担当 評価	担当職員 氏名	自己 評価	担当 評価	担当職員 氏名	自己 評価	担当 評価
		1回目			2回目			3回目		
	①利用者と職員の名前を覚え、笑顔で挨拶ができる。									
	②日勤者に付き日勤業務の把握をしていく。									
	③内線に出ることができる。									
	④家族、外部の方に挨拶ができる。									
	⑤雑務が付き添い、見守りの元行う事ができる。									
	⑤車いすの移動介助(操作)が付き添いのもと行う事ができる。									
	⑥コール時に要件聴き、担当職員に伝える事ができる。									
	⑦食事の配膳や軽介助の食事介助が実践できる。									



# 介護業務で使用する資料(2)

## 介護記録

月日	時間	項目	内容	サイン
	AMorPM	入浴	①KT(熱)= P(脈)= BP(血圧)= 入浴方法にて入浴する。	
			②入浴様子 ③皮膚トラブル・処置	
			④爪切り・耳ほり	名前

## 介護記録 記入例

	入浴	①KT(熱)= P(脈)= BP(血圧)=	
	AMorPM	入浴方法にて入浴する。	
		②入浴様子 ③皮膚トラブル・処置	
		④爪切り・耳ほり	名前
②			
例		KT= P= BP= 入浴方法にて入浴する。 湯船に浸かると、「うんと気持ちがいい。」と笑顔で 言われる。	
例		KT= P= BP= 入浴方法にて入浴する。 湯船に浸かっている際、左への傾きあり、座位補正し 見守りする。	
例		KT= P= BP= 入浴方法にて入浴する。 脱衣や洗身介助時、立腹や職員を叩いたりする行為 あり、声掛け多く行いながら対応する。	
例		KT= P= BP= 入浴方法にて入浴する。 入浴中、左手の動き見られたり、「ハハハハ」と 笑われることある。	
例		KT= P= BP= 入浴方法にて入浴する。 声掛けすると、自分で洗える範囲は洗って下さり、 手の届かない所は介助する。	



# 學習風景





# 今年度の学習状況(1)

模擬試験 総合成績

総合成績			
受験者数	8,495 人中	1 位	
120 点	全国平均	70.2 点	
全問題 120 問中		得点率	100.0 %

総合成績			
受験者数	8,495 人中	41 位	
105 点	全国平均	70.2 点	
全問題 120 問中		得点率	87.5 %

総合成績			
受験者数	8,495 人中	1 位	
120 点	全国平均	70.2 点	
全問題 120 問中		得点率	100.0 %

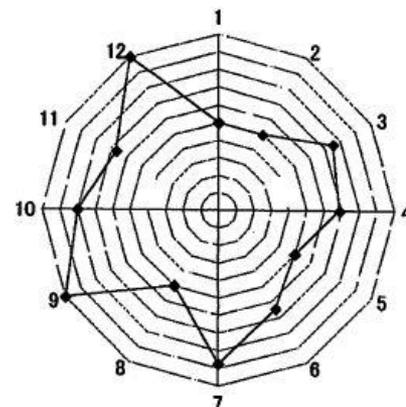
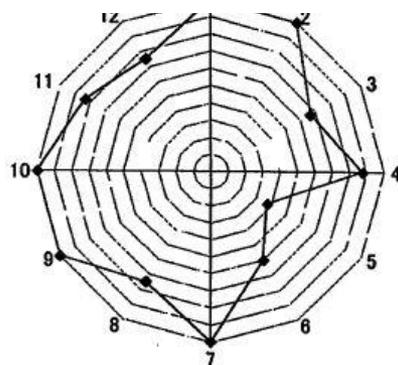
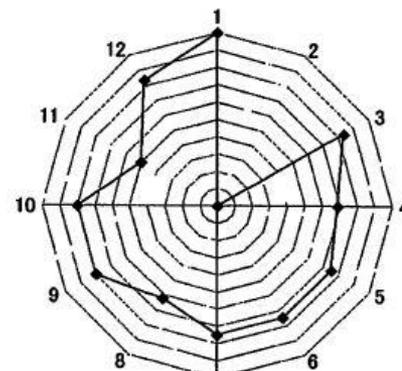
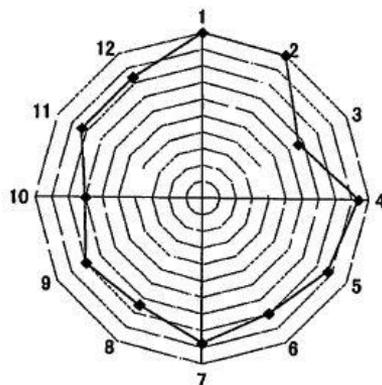
総合成績			
受験者数	8,495 人中	203 位	
97 点	全国平均	70.2 点	
全問題 120 問中		得点率	80.8 %

全国模擬試験で、国家試験合格の目安となる得点率60%以上を上回っています。

# 今年度の学習状況(2)

模擬試験 得点傾向分析結果

- 1 人間の尊厳と自立
- 2 人間関係とコミュニケーション
- 3 社会の理解
- 4 介護の基本
- 5 コミュニケーション技術
- 6 生活支援技術
- 7 介護過程
- 8 発達と老化の理解
- 9 認知症の理解
- 10 障害の理解
- 11 心とからだのしくみ
- 12 総合問題



介護の基本、介護過程、障害の理解は得点率が高いです。その他は個人によりバラつきがあります。



# 学習の合間に行うイベント



納涼祭／  
花火大会

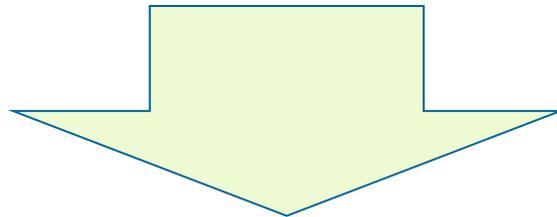
クリスマス会





# 今後の展開

1) カリキュラムの見直し  
現在は国家試験合格を第一目標とした  
カリキュラムで教育を実施



国家試験合格だけでなく、合格後も  
継続して勤務して頂けるような取り組み  
を追加

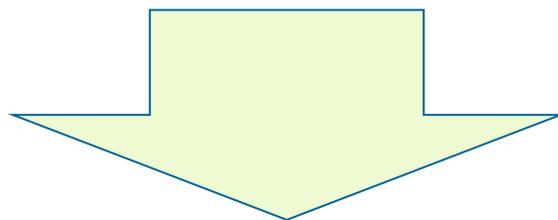


# 今後の展開

継続勤務して頂くための取り組み

個々の希望に沿った対応

- A) 配偶者・子供を日本に呼び寄せたい
- B) 都会で働きたい

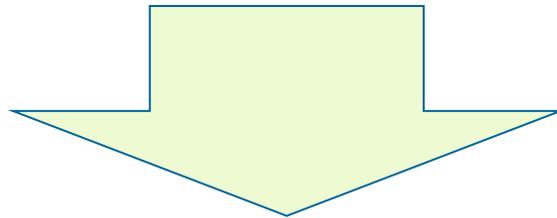


法人としてできるだけサポートする  
体制を確立する必要がある



# 今後の展開

2) カリキュラムの質の変化  
国家試験合格後に実施する教育・研修  
内容の見直し



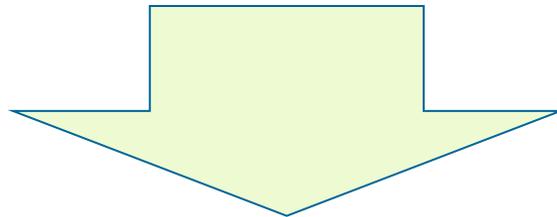
学習中心の内容から、より業務に沿った  
内容にシフト

例) 介護記録の作成 など



# 今後の展開

3) 受け入れ対象施設の拡大  
特定施設入居者生活介護  
(ケアハウスなど) の追加

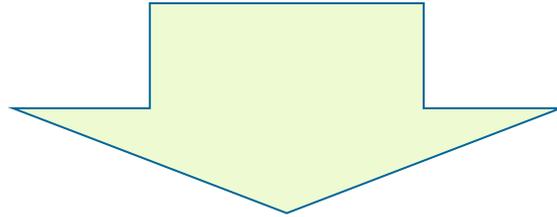


入居者様と接することで、日常生活で  
使用するコミュニケーション能力の  
向上に繋がりたい

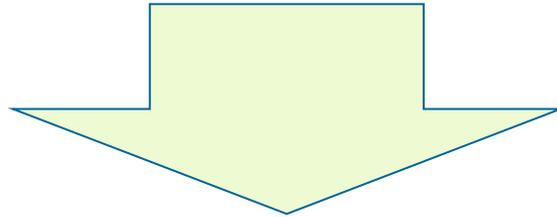


# 今後の展開

Step1) 国家試験合格



Step2) 法人にて継続就労



Step3) 日本で学んだ経験・知識を  
母国に伝えてほしい



# 汝 世の光なり地の塩となれ

誰もがものを言える

課題は自分にあると一歩留まって考えることができる

人はみな同じ、人として同じと当たり前に行動できる

笑顔、笑いがあってこそ人生

私が私であることを認めてもらえてこそその人生

(明日の私を目指して)

**利用者の声を聞く**

**職員の声を聞く**

尊厳あるわたくしの生活・人生

その人を中心としたケア

尊厳あるあなたの生活・人生